

# 安心して暮らせるまち」を目指して

市民、コミュニティ及び事業者が環境の取組に参加し、みんなの環境意識が高いまち

<b>◆環境美化の促進</b>	
空き缶などのポイ捨て禁止看板及び犬のふんの放置禁止看板の設置	たばこや空き缶などのポイ捨てや犬のふんの放置を抑止するため、市内数か所に禁止啓発看板を設置しました。また、犬猫のふん放置が後を絶たないことから、犬猫のふんの後始末は飼い主の義務であることを周知するため、カラー版のパンフレットを作成し、町内会を通じ回覧するなどして、市民モラルの向上に努めています。
全市一斉親子クリーン作戦の実施	子どもの健全育成を図り、市内の道路や公園など身近な場所の清掃活動を通して「ごみのない美しいまち」を目指すことを目的に実施しました（参加人数1,894人、回収ごみ袋945袋、ごみ回収量4,774 <sup>kg</sup> ）。 ※前年度＝参加人数2,184人、回収ごみ袋1,260袋、ごみ回収量6,373 <sup>kg</sup>
環境美化里親制度の推進	清潔で美しいまちづくりを進めるため、環境美化意識やモラルの向上に努めながら、清掃や除草など地域ぐるみの美化活動を推進しました（登録団体数8団体、登録人数62人）。※前年度＝登録団体数10団体、登録人数77人
<b>◆環境教育と環境学習の推進</b>	
児童・生徒に対する環境教育の推進	環境に対する意識の向上や、ごみの分別・減量・資源化の取り組みなど、環境保全に参加する態度及び環境問題解決のための能力の育成を図るため、小中学校の教育活動全体を通じて環境教育に取り組みました。 ・校内におけるごみの分別・減量・資源化の取り組み（ごみの分別、牛乳パックの回収、ペットボトル・エコキャップ・リングプルなどの回収） ・総合的な学習の時間での植樹体験、川の水質調査、環境に関する新聞づくり、環境に関する取材活動や水をテーマとした学習を実施
<b>◆市民等の自発的な活動の推進・市民等の参加機会の確保</b>	
市民・事業者・民間団体の参加機会の確保	環境の保全などに関する基本的な事項について調査・審議するため、市民、事業者や民間団体による「芦別市環境審議会」を開催しました（平成26年11月、1回開催）。
環境に関する情報の積極的な提供	広報紙やホームページなどの活用により環境に関する情報を提供しています。 ・環境衛生だよりの発行、最終処分場維持管理状況報告をホームページに掲載

教えて！  
マイナちゃん



マイナンバー制度に関するあなたの疑問に「マイナちゃん」がお答えします

**Q** マイナンバーはいつ、どのように分かるの？

**A** マイナンバーをお知らせする「通知カード」が届くよ。11月末までに順次住民票の住所に、ご家族の分と一緒に簡易書留にて届けられるよ。

**Q** マイナンバーはどんな時に使えるの？

**A** 来年1月から、年金などの社会保障や確定申告などの税金の手続で提出する書類にマイナンバーを記載することになるよ。勤務先や保険会社での手続においても必要になるよ。

**Q** マイナンバーが他人に悪用されることはないの？

**A** マイナンバーを記載する手続きには、通知カードのほかに顔写真付きの証明書などによる本人確認が必要なんだよ。本人確認が法律で義務付けられているから、他人が成り済まして利用することはできない仕組みになっているんだよ。マイナンバーと顔写真の両方が記載された「個人番号カード」を取得すると、1枚で手続きができるんだよ。

**Q** 通知カードや個人番号カードをなくしたら、どうすればいいの？

**A** 速やかに市役所市民課に連絡してね。なお、いずれのカードも再発行の際は有料だよ。

**Q** 通知カードなどに記載されている内容に変更があった場合はどうすればいいの？

**A** 住所等に変更があった場合は、市役所市民課でカードの記載内容の変更手続きが必要だよ。変更があった日から14日以内に申請してね。

**マイナンバー制度に便乗した不正な勧誘や個人情報の取得にはご注意ください！**

●詳細 全国共通ナビダイヤル ☎0570-20-0178、受付時間 月～金曜日午前9時30分～午後10時、土・日曜、祝日午前9時30分～午後5時30分※通話料がかかります

# 「良好で快適な環境を守り育て、

## 芦別の良好な環境を守る取り組み

本市の良好で快適な環境を守り育てるための基本的なものとして、「芦別市環境基本条例」が平成20年10月から、「芦別市環境基本計画」が平成21年4月からそれぞれスタートし、今日まで環境に対するさまざまな取り組みを推進しています。今日は、条例の規定に基づき、芦別の良好な環境を守る取り組みについてお知らせします。

### ●平成26年度の主な取り組み

循環型社会を構築し、  
ごみゼロ社会を目指すまち

◆ごみの減量とリサイクル	
マイバッグの普及促進	レジ袋削減の取り組みは、市内スーパーマーケット4事業者（Aコープ芦別店、ジョイ芦別店、フードD芦別店、ラルズマート芦別店）により実施していますが、マイバッグ等の平均持参率は、平成27年2月において89.2%（前年対比0.4%増）となっています。また、平成26年3月から平成27年2月までのマイバッグ持参によるレジ袋削減量は、枚数で128万1,000枚（前年対比31万8,000枚増）、重さにして12.8ト（前年対比3.2ト増）にもなります。
家庭の生ごみの減量化推進	毎年度実施している、生ごみのたい肥化容器（コンポスター）の購入に対する助成の実績は、助成個数40個（前年対比20個増）、助成金額は9万1,900円（前年対比4万6,600円増）となりました。
古着のリサイクル	平成23年10月から市内公共施設（市役所、総合福祉センター、青年センター、各地区コミュニティセンター）において古着を拠点回収しています。平成26年度の回収量は1,059キログラム（前年対比212キログラム増）でした。
庁舎内のごみの減量化、資源ごみの分別収集推進	市役所庁舎内におけるごみの処分量は1万1,510キログラムで、昨年度より3,062キログラム減少しました。また、資源ごみの回収量は1万2,870キログラムで、昨年度より5,233キログラム増加しました。
◆エネルギーの有効利用	
省エネルギー型社会の実現	平成22年11月に策定した「芦別市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」に基づき、市役所全職員を対象に省エネ・省資源等の取り組みについて点検・評価を行いました。また、公用自転車を積極的に利用したことにより、ガソリンが約27%、二酸化炭素排出量についても62.64キログラム削減となりました。
新エネルギー（木質バイオマス）の利用促進	芦別温泉スターライトホテルや星遊館など健民センター施設群へ熱供給するために導入した木質チップボイラー2基が平成26年3月から本稼働しました。このボイラーの燃料（木質チップ燃料）は、芦別木質バイオマス開発協同組合が製造しており、平成26年度の供給量は2,469トでした。

人と自然が共生し、  
豊かな自然環境を未来へ引き継ぐまち

◆森林の保全と活用	
森林環境保全整備事業	豊かな森林が持つ多面的機能（水源のかん養、自然環境の保全、地球温暖化の防止等）を効果的かつ持続的に発揮していくため、森林環境保全整備（人工造林10.86ヘクタール、下刈93.98ヘクタール、除間伐47.95ヘクタール、枝打ち21.30ヘクタール、更新伐12.85ヘクタール、皆伐4.89ヘクタール、標準地調査20.02ヘクタール、林業専用道1,749メートル）を実施しました。 ※前年度＝人工造林16.98ヘクタール、下刈88.37ヘクタール、除間伐29.01ヘクタール、林業専用道2,742メートル
◆野生生物の保護管理	
有害鳥獣の駆除	農作物被害及び森林被害等を防止し、生態系のバランスを保つため、個体調整を実施しました（エゾシカ767頭、キツネ36頭、ヒグマ6頭、アライグマ191頭）。 ※前年度＝エゾシカ971頭、キツネ48頭、ヒグマ14頭、アライグマ208頭
◆都市緑化の推進	
花いっぱい運動の推進	町内会等の協力により、市街地の主要道路の植樹ますや公園等の景観整備のため、花壇に花の植栽を実施しました（花苗本数：4万5,000本、花苗地帯：市・道・国道23路線、36施設、15公園）。※前年度＝花苗本数：4万5,000本
花と木・緑化推進基金事業の推進	市街地の観光スポット及び施設を、花と木が満ちあふれる、みどり豊かな環境にするため「花と木・緑化推進基金」を活用し、花いっぱい運動と連携し実施しました（花植栽本数：3,860本、2種類、4色、植栽地帯：道の駅周辺、なまこ山総合運動公園）。※前年度＝花植栽本数：3,860本
◆地球温暖化防止対策	
地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の推進	市が行う事務・事業で発生する二酸化炭素排出量を削減するため、省エネ、省資源の取り組み、施設設備の改善等を進めてきた結果、平成26年度の二酸化炭素排出量は9,408,841キログラムとなり、平成21年度（基準年度）比で17.8%（2,042,247キログラム）削減することができ、削減目標である6%を大きく上回ることができました。
防犯灯（既存の水銀灯）のLED化の推進	地球温暖化防止対策（省エネ対策）の一環として、平成23年度から年次計画により、水銀灯を使用している防犯灯をLED電灯に交換しています。 ※平成26年度＝275灯、平成25年度＝275灯、平成24年度＝275灯、平成23年度＝181灯交換